

いしかわエコハウス








いしかわエコハウスは、環境省の「21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」で、全国20箇所に選定され整備したモデル住宅である。

エコハウスでは、「いしかわモデル」として、自然エネルギー活用や外皮断熱手法など省エネ技術の展示を行い、広く県民に住宅の省エネ化を普及することを目的としている。

なお、建設にあたり、設備機器や省エネ効果のある部材を県内企業から無償あるいは低価格で提供を受けている。



-  : 構造(見え隠れの梁以外)、内外装、建具に能登ヒバと杉を使用
-  : 公募により県内企業の製造品を採用(LED、風力発電、和紙、障子紙、カーテン等)
-  : 太陽光発電、高効率給湯機、ヒートアンドクールチューブ、LED照明、HEMS、その他自然エネルギーの活用や日射遮蔽の工夫
-  : 舗装材、珪藻土塗り壁
-  : スロープやEVによる段差解消、多目的トイレ、引き戸の採用

DATA

①居住施設
 金沢市鞍月地内
 平成21年12月～平成22年3月
 木造:地上2F
 のべ307.61㎡